

令和6年2月9日

福岡市博物館で企画展4本を同時開催

企画展示室 1

奈良時代の博多



2月14日(水)～3月31日(日)

「中世博多」だけではない古代の博多。
触れられることが少なかった奈良時代の
博多を総力展示！

「長官」と書かれた土器(博多遺跡群)

どこの長官か？

企画展示室 4

ガラスびんの考古学



2月14日(水)～3月31日(日)

福岡市内の遺跡から発掘調査された明治時代から
昭和時代のガラスびんを展示。地元の会社、大手の
会社、今は無くなった会社のもの、などなど

問い合わせ先

福岡市博物館学芸課 高山・米倉

電話 092-845-5011

Eメール

museum-gakugei.epb@city.fukuoka.lg.jp

「星製薬株式会社／

ズルフアミン」諸岡A遺跡

星製薬は、SF作家である
星新一氏の父が創業した。

江戸の園芸

2月14日(水)～4月7日(日)

江戸時代に花開いた園芸文化。武士や町人という身分を超えて今に通じる日本の園芸を**絵画・古文書・発掘資料**で紹介。



「本草図」福岡藩第11代藩主 黒田長溥が描いたヒヤシンス

いにしえのデザイン ～発掘された文様図鑑～

2月14日(水)～4月21日(日)

考古遺物に残されたさまざまな文様。その**文様に込められた願い**とは。原始・古代の発掘された文様を展示。



「新羅土器の多弁花文」(立花寺遺跡)

福岡市博物館 〒814-0001
福岡市早良区百道浜3丁目1-1
開館時間: 午前9時30分～午後5時30分まで
(入館は午後5時まで)
休館日: 月曜日

常設展・企画展観覧料(共通)

区分	個人	20人以上の団体
一般	200円	1人につき150円
高・大生	150円	1人につき100円